

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

<第47週> 感染性胃腸炎 - 定点当たり報告数は第43週から増加している / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-7

<E型肝炎> 感染には食行動の関与が考えられるが、感染源になると考えられているブタ、シカ、イノシシなどの肉・内臓を食する場合には十分加熱することが大切である



病原体情報
P.8-9

インフルエンザウイルス 2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン / エンテロウイルス71型 & コクサッキーA16型ウイルス 2004年



速報
P.10-11

今冬初発集団かぜからのAH1型インフルエンザウイルスの分離 - 岡山県 / 2004年11月の集団発生からのB型インフルエンザウイルスの分離 - 兵庫県



海外感染症情報
P.12-13

ブルキナファソでの黄熱患者確認 / ドミニカ共和国でのマラリア予防薬に関する勧告の変更 / ウエストナイルウイルスの活動性



感染症の話
P.14

<今週はお休みです>



読者のコーナー
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(47週)
P.15-21



47週のデータ
P.22-31



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第47週コメント > 11月25日集計分

全数報告の感染症

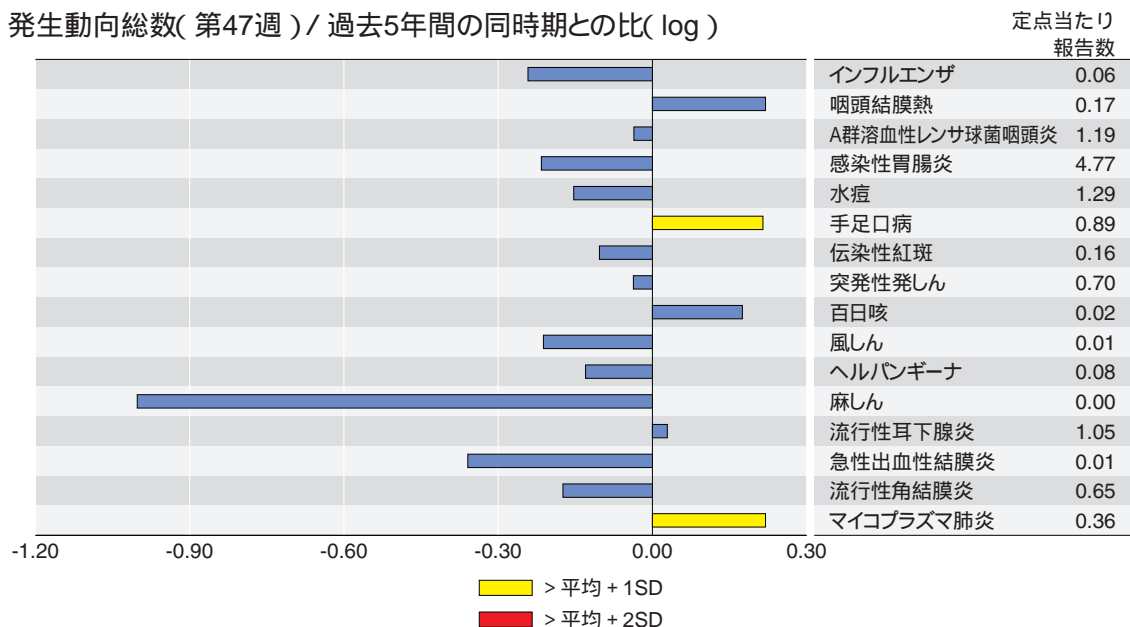
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 細菌性赤痢 10例(推定感染地域: 国内1例、中国4例、ベトナム2例、インド1例、インドネシア1例、ブラジル1例)
 パラチフス 1例(推定感染地域: インド)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 35例(うち有症者29例)
 報告の多い都道府県: 愛媛県(8例) 東京都(4例)
 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(19例) O26 VT1(4例) O157 VT1(3例) O111 VT1・VT2(2例) O157 VT2(1例) その他(6例)
 年齢: 10歳未満(14例) 10代(2例) 20代(6例) 30代(2例) 40代(4例) 50代(5例) 70歳以上(2例)
- 4類感染症: つつが虫病 14例(神奈川県3例(うち2例の推定感染地域は新潟県) 群馬県2例、三重県2例、千葉県1例、徳島県1例、高知県1例、佐賀県1例、長崎県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例)
 日本紅斑熱 1例(高知県)
 マラリア 2例 熱帯熱1例(推定感染地域: マダガスカル)
 原虫種不明1例(推定感染地域: ナイジェリア)
 レジオネラ症 4例(50代3例、60代1例)
 E型肝炎 1例(推定感染地域: 国内 . 推定感染源: 生のブタ肉)
 レプトスピラ症 1例(推定感染地域: 国内 . 推定感染源: イヌ)
- 5類感染症: アメーバ赤痢 4例
 推定感染地域: 国内3例、インドネシア1例
 推定感染経路: 経口2例、性的接触(異性間)1例、性的接触(同性間)1例
 ウイルス性肝炎 3例(いずれもB型__推定感染経路: いずれも不明)
 クロイツフェルト・ヤコブ病 3例(いずれも孤発性)
 後天性免疫不全症候群 7例(無症候4例、AIDS 3例)
 推定感染経路: すべて性的接触(異性間3例、同性間3例、異性間/同性間1例)
 推定感染地域: すべて国内
 ジアルジア症 1例(推定感染地域: キルギス)
 梅毒 8例(早期顕症I期2例、早期顕症II期3例、晩期顕症1例、無症候2例)
 破傷風 1例(80代)
 急性脳炎 4例(すべて病原体不明 . 10代1例、30代2例、40代1例)
 (補) 報告遅れとして、急性脳炎7例(HHV-6 1例(1歳) . 病原体不明6例(10歳未満1例、10代2例(うち1例死亡) 20代1例、60代1例、70代1例))の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第47週) / 過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

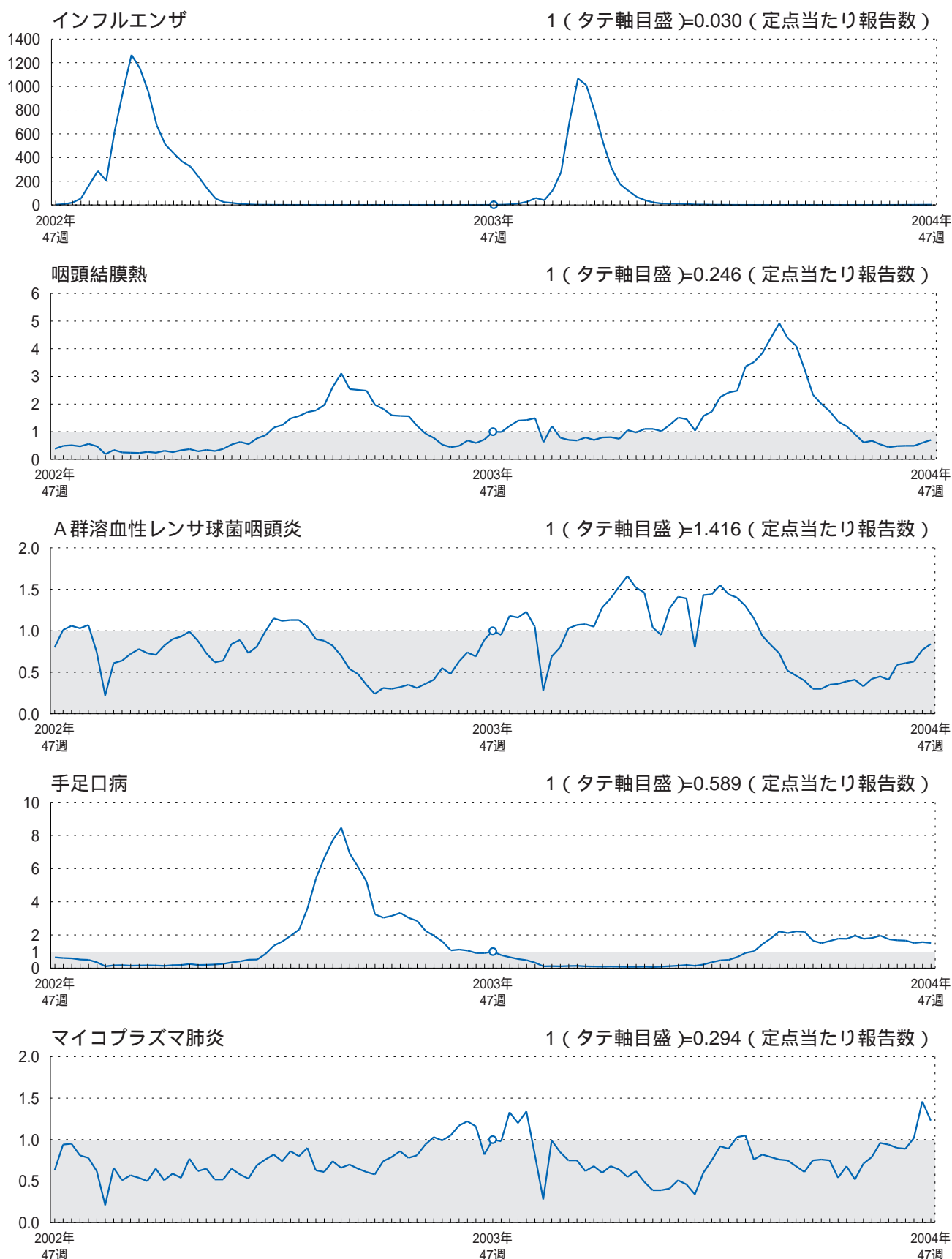
インフルエンザ定点報告疾患：インフルエンザの報告数は微増したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較して少なく、都道府県別では34都道府県から報告があったが、いずれも0.4未満であった。

小児科定点報告疾患：咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第25週に過去10年間の全ての週と比較して最高値となった後、第29週まで最高値を更新し続けた。その後、第40週の微増を除き、減少を続けたが、第43週から再び微増している。都道府県別では北海道(0.8)、福井県(0.7)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第23週から減少し続けた後、第35週からは増加傾向が認められ、第47週も増加した。都道府県別では山形県(3.5)、北海道(2.3)、富山県(2.1)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第12週から減少傾向が続いた後、第31週からはほぼ横ばいで推移したが、第43週からは増加している。都道府県別では福井県(8.9)、熊本県(8.1)が多い。水痘の定点当たり報告数は第42週から増加傾向が認められており、第47週も増加した。都道府県別では福井県(3.0)、岩手県(2.6)、宮崎県(2.5)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第20週から第29週まで緩やかに増加した後、第32週までほぼ横ばいで推移した。第33週に微減したが、その後再びほぼ横ばいで推移している。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では宮崎県(4.2)、石川県(3.1)が多い。風しんの定点当たり報告数は前週とほとんど同値で、第29週以降継続して0.03未満で推移している。都道府県別では10都道府県から報告があったが、いずれも0.1未満であった。麻しんの定点当たり報告数は前週とほとんど同値で、第1週から継続して0.03未満で推移している。都道府県別では5都道府県から報告があったが、いずれも0.1未満であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減したが、第40週からは増加傾向が認められている。都道府県別では福井県(4.6)、佐賀県(4.0)が多い。RSウイルス感染症はゼロ報告を含めて42都道府県から報告がなされ、報告数は合計453例であった。

基幹定点報告疾患：マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、5年間の当該週と比較して最も多く、都道府県別では岡山県(2.8)、福島県(1.7)、山口県(1.6)が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き(第47週)

2003年第47週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。





注目すべき感染症

E型肝炎

E型肝炎は経口感染する疾患で、従来水系感染が主であると考えられており、インド亜大陸、中央アジア、メキシコ、北アフリカ、中国などでの大規模アウトブレイクが知られている。平均6週間の潜伏期を経て、全身倦怠感、食欲不振、黄疸などの症状で発症する。通常は約1カ月で完治し慢性化はしないが、ときに劇症化して致命的になることが知られており、妊娠第3三半期では致死率が20～30%にも上る。

E型肝炎は、1999年4月の感染症法施行から急性ウイルス性肝炎の一部として全数把握の対象疾患となり、2003年11月5日からは感染症法の一部改正によって、単独疾患として四類感染症に分類され、無症状病原体保有者を含め、すべての医師に届け出が義務付けられている。

感染症法のもとで報告されたE型肝炎の発生動向をみると、2002年から2003年にかけては急激な増加がみられたが、2004年(47週現在)は2003年とほぼ同数である(図1)。以前は輸入感染症と考えられていたが、2002年以降は渡航歴のない国内感染者の割合が多くなっている。実際に1999年、2000年においては報告された6例のうち4例は、推定感染地域がインド(2例)、タイ(1例)、中国(1例)であり、国内は2例であった。しかし2002年以降においてはほぼ2:1の比率で国内感染が多くなっている。

1999年4月から2004年第47週までの累積報告数81例を都道府県別にみると、北海道が最も多く22例(うち推定感染地域が国内であるもの21例)、次いで東京都9例(同1例)、兵庫県8例(同6例)であった(表)。性別では男性71人、女性10人で男性が多く、年齢別(10歳毎)では50～60代が多く、全体の53%を占めた(図2)。また、これまでに報告されている死亡例は2例である。死亡例については、届け出時点以降での死亡が十分に反映されていない可能性があり、「感染症サーベイランスにおけるデータ入力時のお願い」(中央感染症情報センターから地方情報センターへの配布文書)の中で、修正(追加)報告することをお願いしている。

推定感染地域が国内とされている56例において、推定感染経路が経口感染として、届出表に飲食物の記載があったもの22例をみると、イノシシ8例(肉4、肝臓3、心臓1)、ブタ9例(生肉2、肝臓5、腸2、横隔膜1、胃1)、シカ6例(生肉4、その他2)、カキ・タチ(タラの精巣)1例となっており(一部重複例あり)、生肉や内臓の喫食が関連していた。

E型肝炎の感染には食行動の関与が考えられるが、感染源になると考えられているブタ、シカ、イノシシなどの肉・内臓を食する場合には十分加熱することが大切である。

図1. E型肝炎の年次別・推定感染地域別報告状況

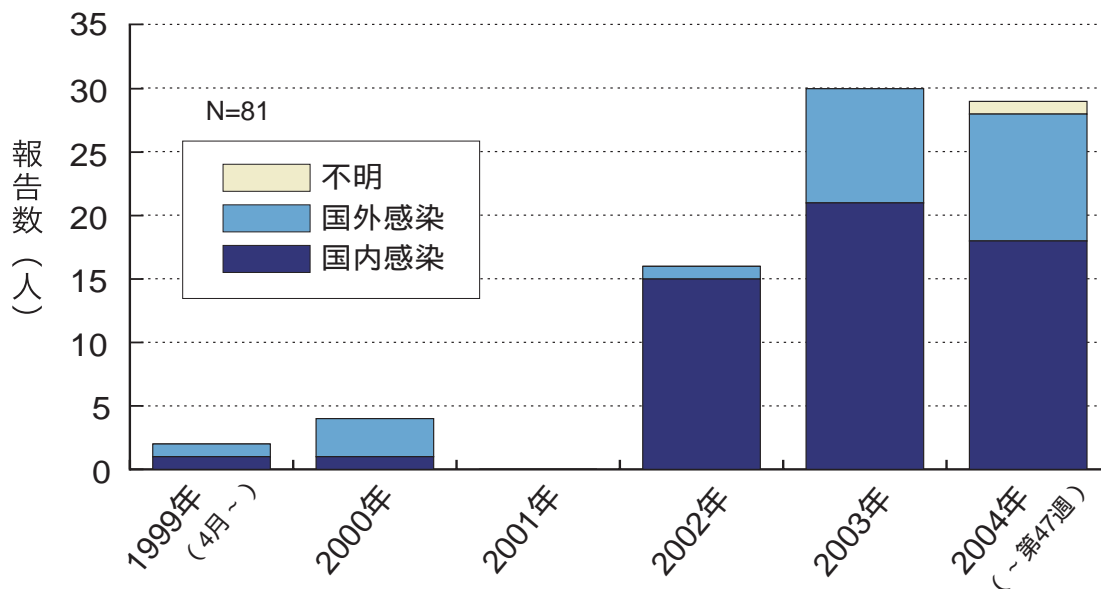
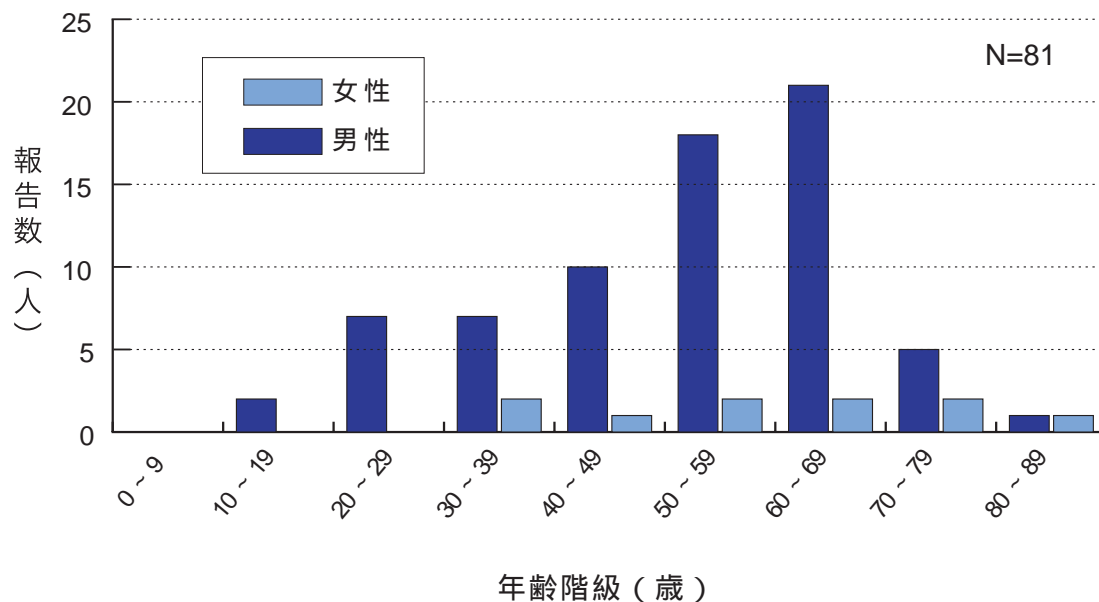


表. E型肝炎の地方/都道府県別報告状況-1999年4月 ~ 2004年第47週-

地方	報告数	都道府県別内訳 (国内感染数)
北海道	22 (21)	北海道 22 (21)
東北	1 (1)	岩手 1 (1)
関東・甲信越	18 (7)	栃木 2 (1) 埼玉 2 (1) 東京 9 (1) 千葉 2 (2) 長野 3 (2)
東海・北陸	5 (3)	富山 1 (1) 静岡 2 (1) 愛知 2 (1)
近畿	21 (12)	滋賀 1 (0) 京都 3 (1) 大阪 5 (2) 兵庫 8 (6) 奈良 2 (1) 和歌山 2 (2)
中国・四国	5 (3)	鳥取 2 (2) 愛媛 3 (1)
九州・沖縄	9 (9)	福岡 1 (1) 佐賀 1 (1) 長崎 4 (4) 熊本 1 (1) 大分 1 (1) 沖縄 1 (1)
合計	81 (56)	

図2. E型肝炎の性別・年齢階級別報告状況



E型肝炎に関する詳しい情報については以下のウェブサイトを参照してください。
 厚生労働省 食肉を介するE型肝炎ウイルス感染事例について(E型肝炎Q&A)
<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2003/08/h0819-2a.html>
 国立感染症研究所
<http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/273/dj2733.html>
http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k04/k04_13/k04_13.html



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2004年11月26日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2004/05シーズン

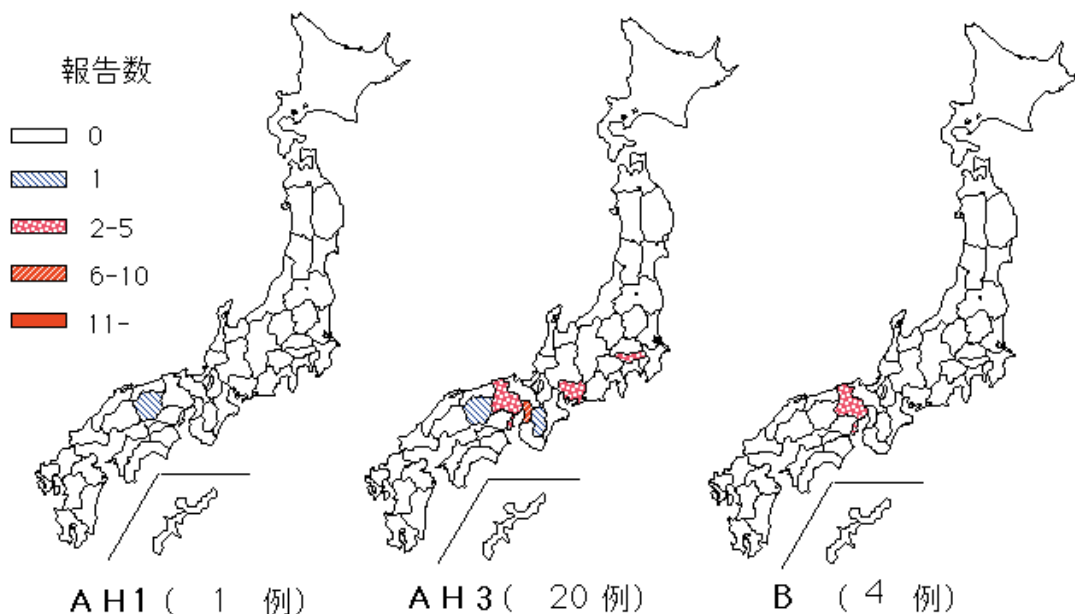
今シーズン初となるB型の分離が兵庫県から4件報告された(本号速報記事参照)。小学校で起きた集団発生事例で、ワクチン接種歴のない一年生の児童4名(男3、女1)より、11月11日(第46週)に採取された検体からB型が分離された。いずれもB山形系統であった。

AH3型は20件の分離・検出が報告されている。これまでに大阪府7(第39週1、第41週4、第43週1、第44週1)、東京都5(第42週4、第43週1;うち3件はPCRによる検出)、兵庫県4(第47週1、第48週3;うち3件は小学校の集団発生事例)、愛知県2(第36週1、第39週1;いずれも海外渡航歴あり)、奈良県1(第44週)、岡山県1(第45週)の分離・検出が報告されている。

AH1型の分離は岡山県から1件が報告されている(本号速報記事参照)。幼稚園で起きた集団発生事例で、11月12日(第46週)に採取された5歳男児の検体からの分離である。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2004/05シーズン

(病原微生物検出情報 : 2004年11月26日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)が19件報告されている。このうち、ノロウイルスgenogroup(G)IIが13件で、第41週に東京都から2件、第43、44週に大阪府から7件(うち4件は小児の集団発生事例; IDWR2004年第46号14ページ速報記事参照)、第46週に岩手県から4件(台湾へのツアー帰国後に起きた集団発生事例)が報告されている。また、ノロウイルスGIが愛媛県の小児散発例から1件(第39週)、ノロウイルス(G不明)が5件(新潟県4、東京都1)報告されている。この他に、9月に飲食店で起きたノロウイルス(GI、GII)による集団発生事例が青森県から(IDWR2004年第43号9ページ速報記事参照)、10月に幼稚園で起きたノロウイルスGIIによる集団発生事例が神奈川県から、11月に飲食店で起きたノロウイルス(G不明)による集団発生事例が兵庫県から報告されている。

ロタウイルスは2件で、第43週に大阪府から1件、第45週に秋田県から1件が報告されており、いずれもA群の散発例である。

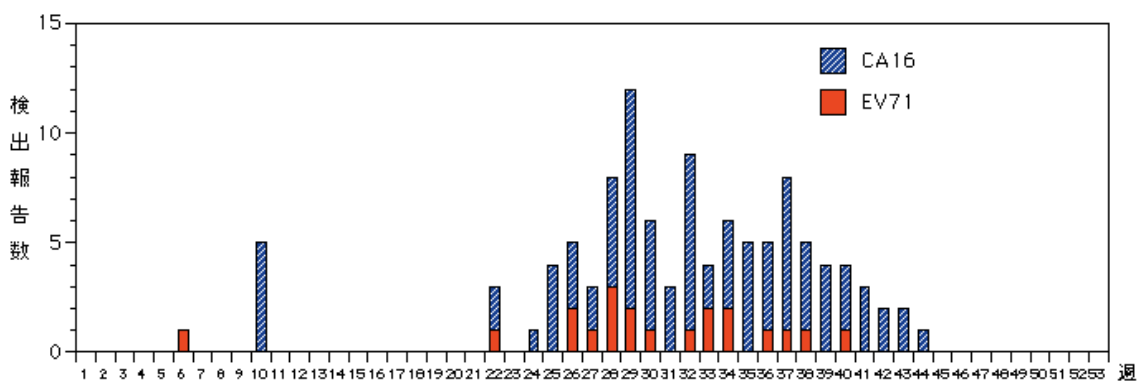
エンテロウイルス71型&コクサッキーA16型ウイルス 2004年

手足口病の病原体であるエンテロウイルス71型(EV71)とコクサッキーA16型ウイルス(CA16)は、それぞれ20件、87件の検出が報告されている。

第40週(9/27 ~)以降は、EV71が東京都1(第40週)、CA16が島根県4(第40 ~ 43週)、神奈川県4(第41 ~ 44週)、愛知県2(第40 ~ 41週)、愛媛県1(第42週)の分離・検出が報告されている。

週別エンテロウイルス71型&コクサッキーA16型分離報告数、2004年

(病原微生物検出情報: 2004年11月26日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





今冬初発集団かぜからのAH1型インフルエンザウイルスの分離 - 岡山県

2004年11月11日に、岡山県南部のA幼稚園で今冬初発の集団かぜが発生した。報告によれば、在園児151名のうち、年少組の1クラスに所属する34名中13名が「かぜ様症状」を示し、欠席したため、即日学級閉鎖の措置がとられた。患者のうち5名から咽頭ぬぐい液を採取し、MDCK細胞を用いてインフルエンザウイルス分離を試みた。なお、保健所の疫学調査によると、検体を採取した5名の主症状は発熱(38 ~ 39)、上気道炎、咳および頭痛などであった。また、5名中1名のみがワクチンを1回接種(2004年11月6日)していたが、残り4名は未接種であった。

検査の結果、5名中1名(ワクチン未接種)から、モルモット赤血球に凝集能を有するウイルスが分離された。そこで、分離ウイルスについて、国立感染症研究所より分与された2004/05シーズン用インフルエンザウイルス同定キットを用いて、赤血球凝集抑制(HI)試験を実施した。その結果、分離ウイルスは抗 A/New Caledonia/20/99(H1N1)血清(ホモ価640)にHI価640、抗 A/Moscow/13/98(H1N1)血清(ホモ価2,560)にHI価40であったのに対し、抗 A/Wyoming/03/2003(H3N2)血清(ホモ価2,560)、および抗 B/Johannesburg/5/99血清(ホモ価1,280)にはいずれもHI価 < 10であった。

以上より、今冬初発の集団かぜから分離されたインフルエンザウイルスはAH1型であり、今シーズンのワクチン株であるA/New Caledonia/20/99に類似した抗原性を有していることが明らかになった。

岡山県環境保健センター

葛谷光隆 濱野雅子 藤井理津志 小倉 肇

倉敷市保健所

太田久恵 網島公子 曾根啓一

(IASR 2004年12月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

2004年11月の集団発生からのB型インフルエンザウイルスの分離 - 兵庫県

日本海側山間の和田山保健所管内で集団発生があった。小学校1年生25人中14人がかぜ症状で、うち8名が欠席し、11月10日午後～12日まで学年閉鎖された。11月11日に、欠席者のうち7名から咽頭スワブが採取された。発病は11月5～8日、主症状は咳と38.3～40.2の発熱で、下痢または嘔吐を伴う胃腸炎症状が5人、筋肉・関節痛あるいは頭痛を3人が訴えた。

MDCK細胞初代で、1株がニワトリ血球にHA価32倍(モルモット血球には16倍)を認め、2代継代で、この株を含む4株がニワトリ血球に256～1,024倍のHA価を示した。分離された4株を、2004/05シーズン用に国立感染症研究所から配布された抗血清で同定した。いずれのウイルスも、AH1型のA/Moscow/13/98、A/New Caledonia/20/99、AH3型のA/Wyoming/03/2003およびBビクトリア系統のB/Brisbane/32/2002(ホモHI価320)に対する抗血清には反応せず、B山形系統のB/Johannesburg/5/99(ホモHI価1,280倍)に320または640倍のHI価を示した。ちなみに、昨シーズンの2004年1～3月に兵庫県で分離されたB型4株は、いずれも抗B/Johannesburg/5/99血清に反応するB山形系統であった。

スワブが採取された7名のうち2名は、医療機関の迅速診断キットでB型と診断されていたが、検体採取時にはほぼ平熱に戻っていたこと、分離材料を用い、病原体検査マニュアルに従ったRT-PCRを試みたがウイルスは検出されなかったことから、早期の検体採取と、咽頭スワブを採取する際、綿棒の先を滅菌生食水などで一度湿らせて、少し力を入れて採取することなどによって、さらに検出感度を上げることができると期待される。

兵庫県立健康環境科学研究所 感染症部

山岡政興 押部智宏

和田山健康福祉事務所

柏木 航 砂原 恵 佐野静子 村上政江 柳川拓三

兵庫県健康生活部疾病対策課

古田博巳 稲田忠明

(IASR 2004年12月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

ブルキナファソでの黄熱患者確認

WHO/CSR 2004年11月24日

WHOは、コートジボワールとマリとの国境に近い、ブルキナファソ南西部のCascades地域、Sindou地区での黄熱流行の報告を受けた。ブルキナファソのCentre MurazとWHO黄熱協力センターの1つであるセネガルのダカールにあるパスツール研究所によって、2004年10月10日に死亡した患者1名の診断が確定された。

保健省とWHOによる専門家チームが迅速に流行を調査し、さらに血液検体15件を採取した。サーベイランスが強化されている。患者の発生は、ワクチン接種率が非常に低い農村部に限局している。

黄熱ワクチン集団接種キャンペーンが、9カ月齢の小児での麻疹ワクチンキャンペーンと合わせて、今後数週間にSindou地区で実施される予定である。

ドミニカ共和国でのマラリア予防薬に関する勧告の変更

米国CDC/Outbreak 2004年11月24日

CDCは2004年11月に、ドミニカ共和国のPunta Cana (La Altagracia Province) と San Francisco de Macoris (Duarte Province) のみに滞在した2名の米国人旅行者がマラリアを発病したとの報告を受けた。同期間中にPunta Canaに滞在したヨーロッパ人旅行者の少なくとも2名において、マラリア感染が報告されている。

CDCは従来、ドミニカ共和国の農村部に滞在する旅行者に予防薬の内服を推奨していたが、リゾート地への旅行者には推奨していなかった。

今回の報告に基づきCDCは予防的に、Punta Cana地域を含むLa Altagracia Province全域と、Duarte Province全域に滞在する旅行者すべてに対し、クロロキンの予防内服を推奨するよう拡大する。ドミニカ共和国の保健省はサーベイランスの強化、適切な患者管理、蚊族対策強化などのマラリア制圧対策を開始した。CDCは今後も流行状況のモニタリングと、マラリアに対する勧告の更新を提供する。

ウエストナイルウイルスの活動性

米国CDC 2004年11月30日現在

表. 米国でのウエストナイルウイルスの活動性

(CDCホームページより)

(2004/1/1 ~ 2004/11/30)

州	神経侵襲性 ¹⁾	ウエストナイル熱 ²⁾	他 / 不明 ³⁾	ヒト患者数	死亡者数
アラバマ	15	0	0	15	0
アリゾナ	128	75	186	389	14
アーカンソー	12	9	1	22	0
カリフォルニア	150	256	331	737	20
コロラド	39	237	0	276	3
コネチカット	0	1	0	1	0
コロンビア特別区	1	0	0	1	0
フロリダ	29	8	0	37	2
ジョージア	12	6	0	18	0
アイダホ	0	0	2	2	0
イリノイ	28	28	1	57	3
インディアナ	5	0	2	7	1
アイオワ	13	7	2	22	2
カンザス	18	25	0	43	2
ケンタッキー	1	6	0	7	0
ルイジアナ	68	17	0	85	7
メリーランド	7	7	1	15	0
ミシガン	12	3	0	15	0
ミネソタ	13	21	0	34	2
ミシシッピ	31	18	2	51	4
ミズーリ	26	9	2	37	2
モンタナ	2	3	1	6	0
ネブラスカ	4	26	0	30	0
ネバダ	25	19	0	44	0
ニュージャージー	1	0	0	1	0
ニューメキシコ	30	53	4	87	4
ニューヨーク	7	3	0	10	0
ノースカロライナ	3	0	0	3	0
ノースダコタ	2	18	0	20	1
オハイオ	11	1	0	12	2
オクラホマ	11	8	0	19	1
オレゴン	0	3	0	3	0
ペンシルベニア	9	5	1	15	2
サウスカロライナ	0	1	0	1	0
サウスダコタ	6	45	0	51	1
テネシー	13	1	0	14	0
テキサス	98	38	0	136	8
ユタ	6	5	0	11	0
バージニア	4	0	1	5	1
ウィスコンシン	5	6	0	11	2
ワイオミング	2	5	2	9	0
合計	847	973	539	2,359	84

1) 重症例を示し、特にウエストナイル髄膜炎やウエストナイル脳炎である。

2) 神経侵襲性の証拠がなく、より重症度の低い症例。ウエストナイル熱は現在、国レベルでは報告義務のある疾患ではない。したがって、州保健当局がCDCに報告するかどうかは任意である。

3) 「他」とはウエストナイル熱、ウエストナイル脳炎、あるいはウエストナイル髄膜炎以外の臨床所見を示す症例で、例えば急性弛緩性麻痺。「不明」とは十分な臨床情報が得られていない症例。



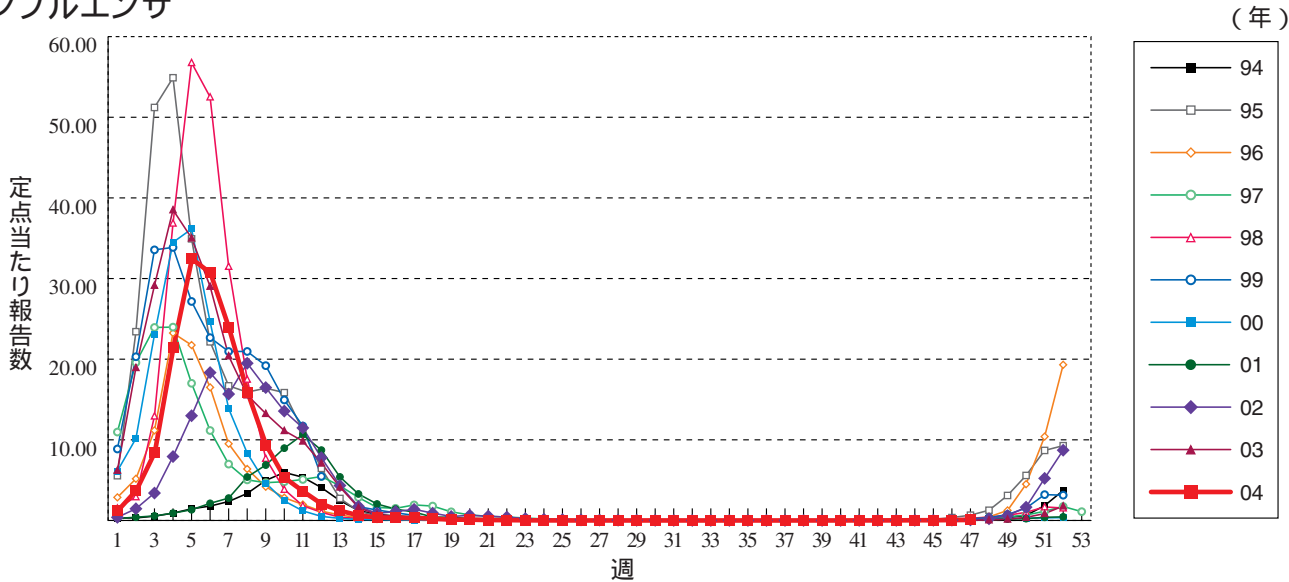
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

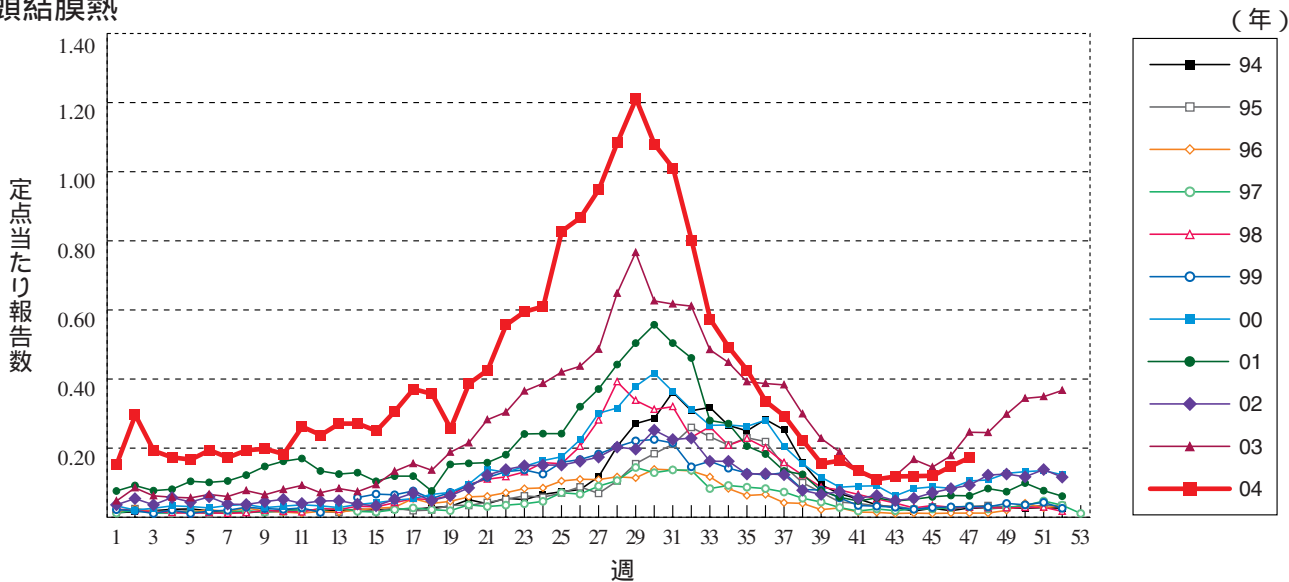


グラフ総覧(47週)

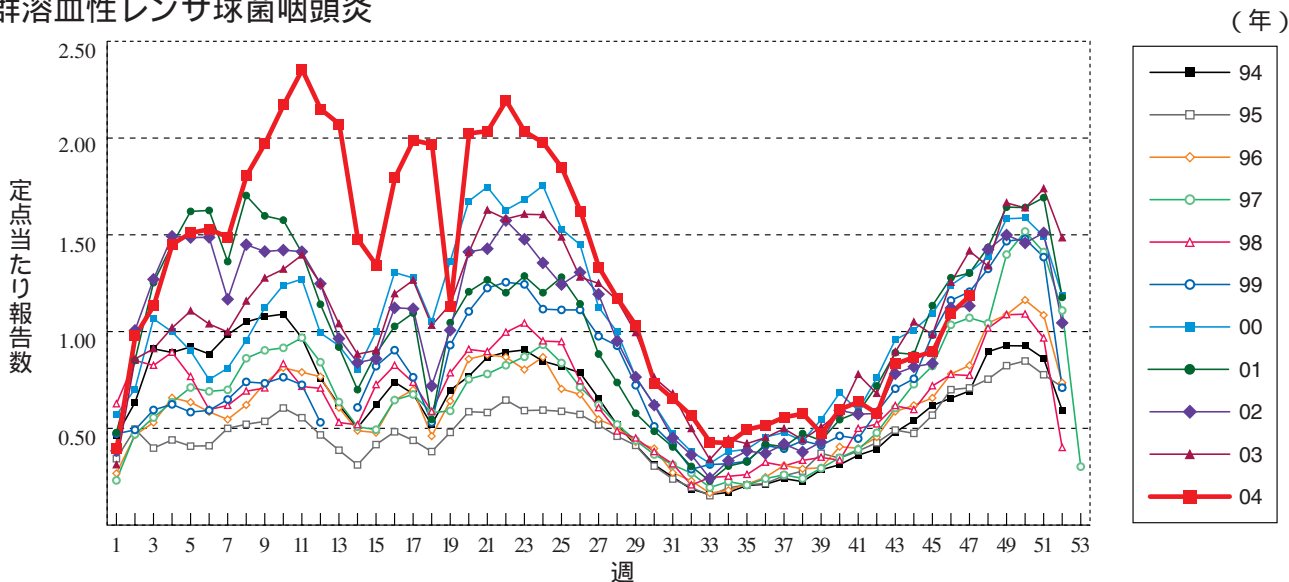
インフルエンザ



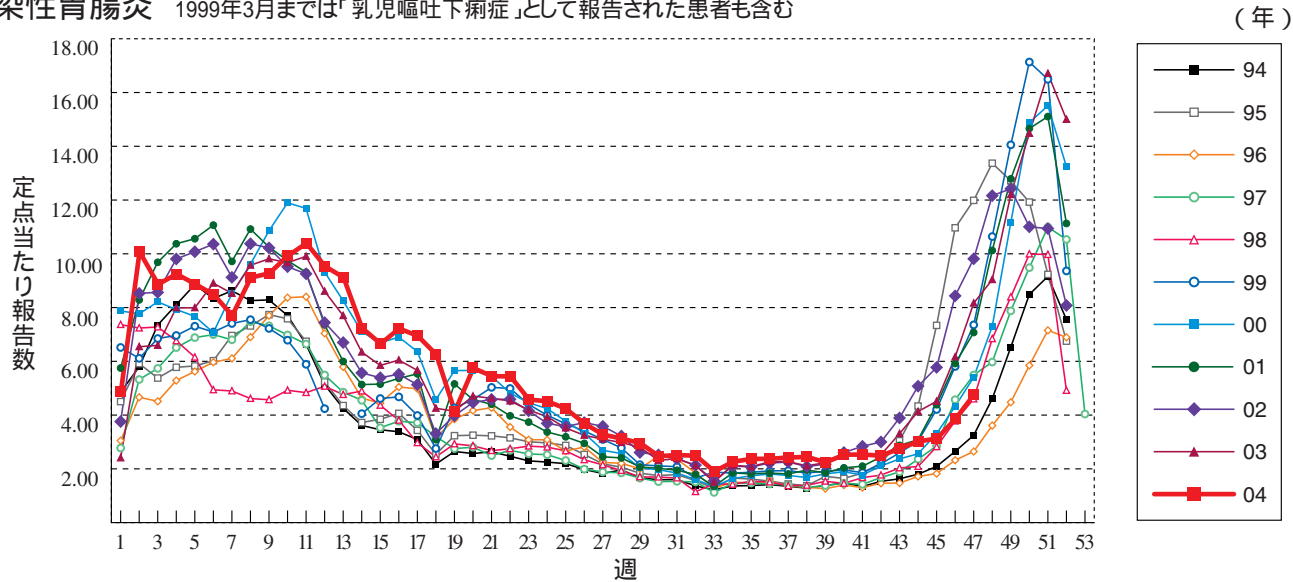
咽頭結膜熱



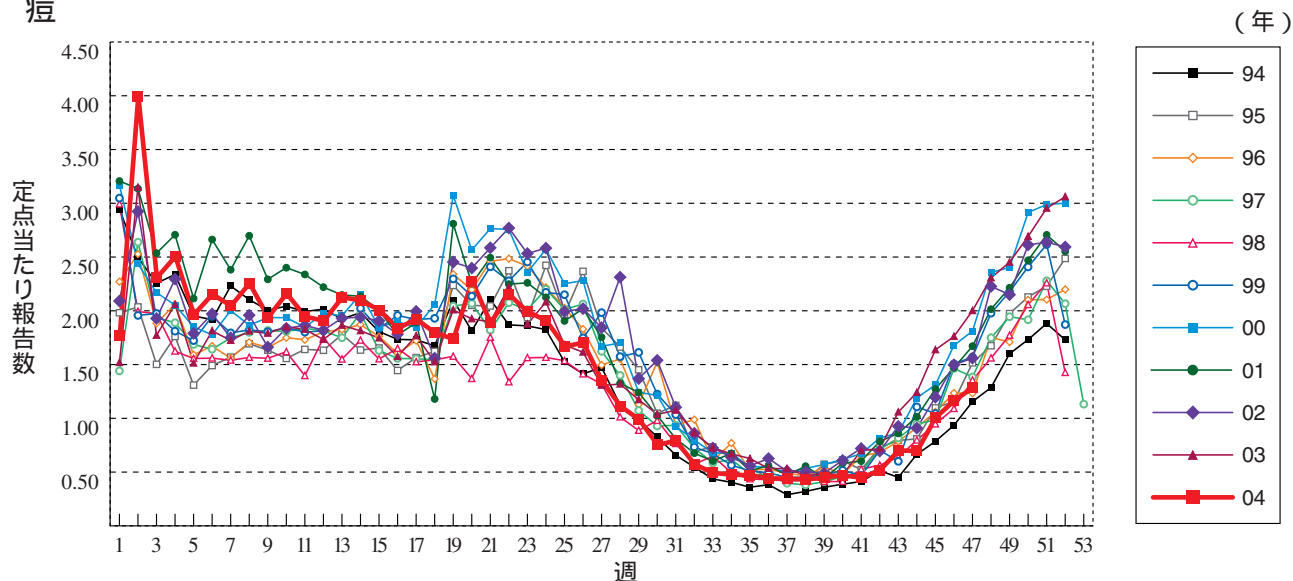
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



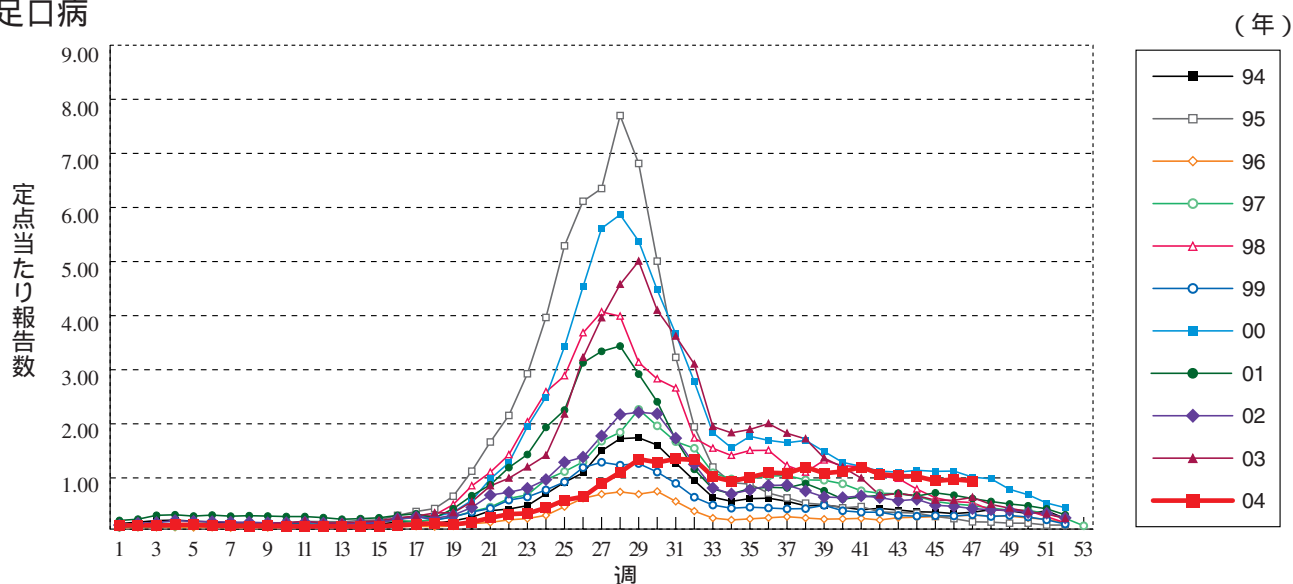
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



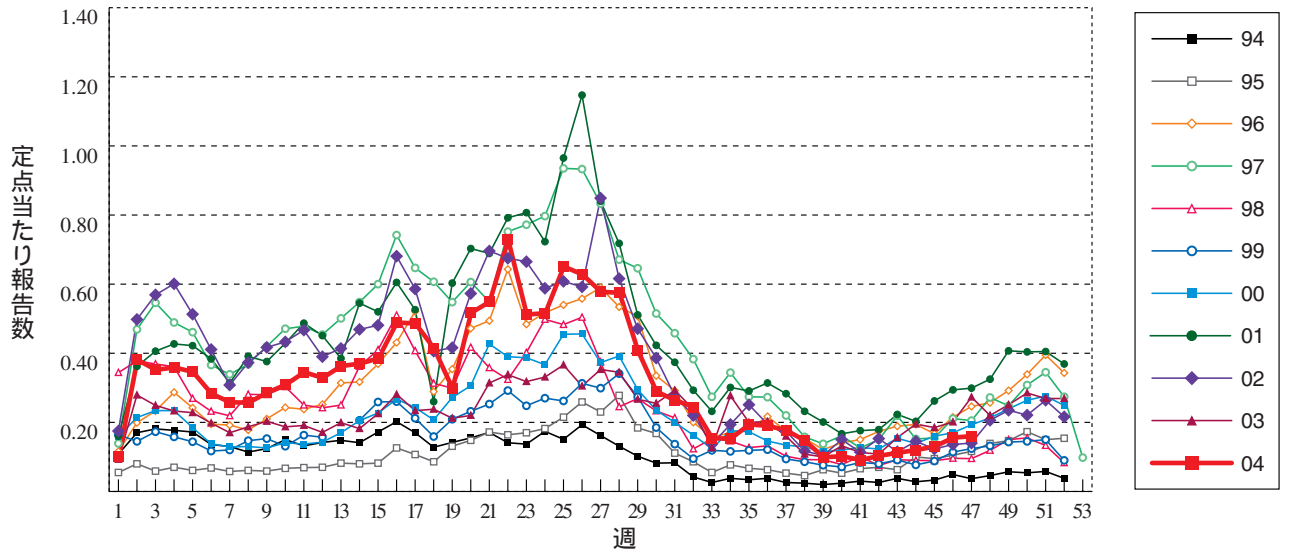
水痘



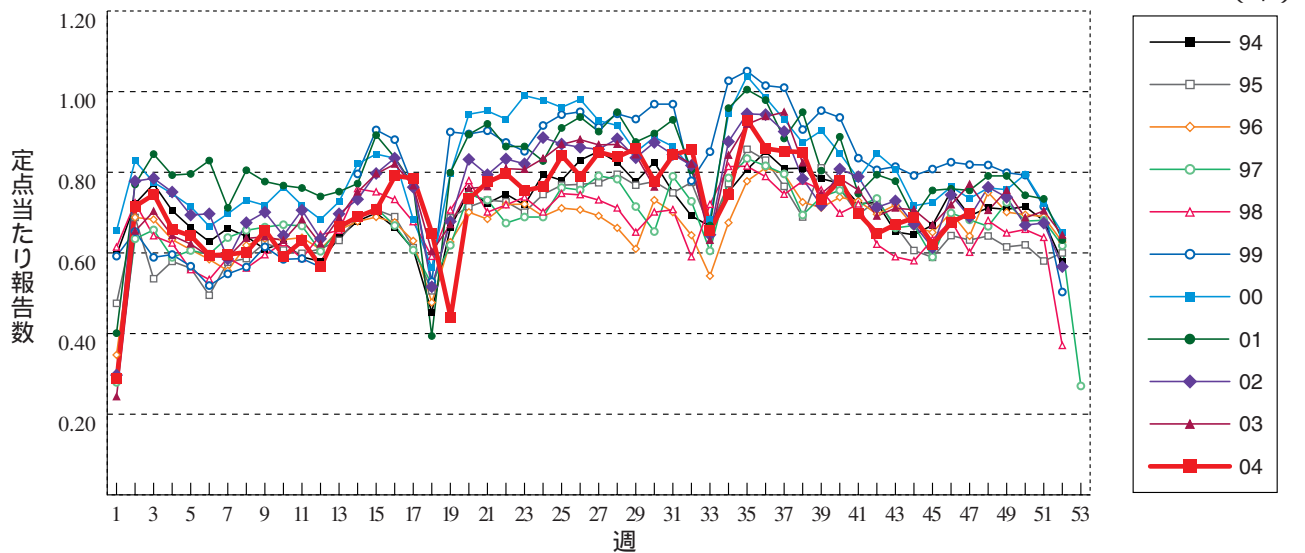
手足口病



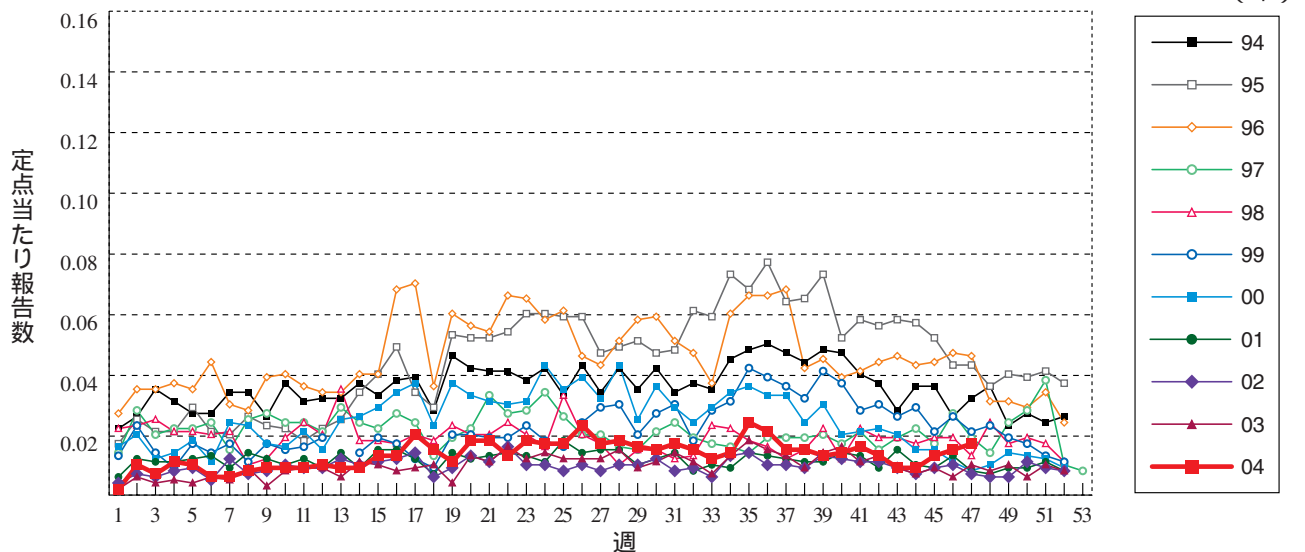
伝染性紅斑



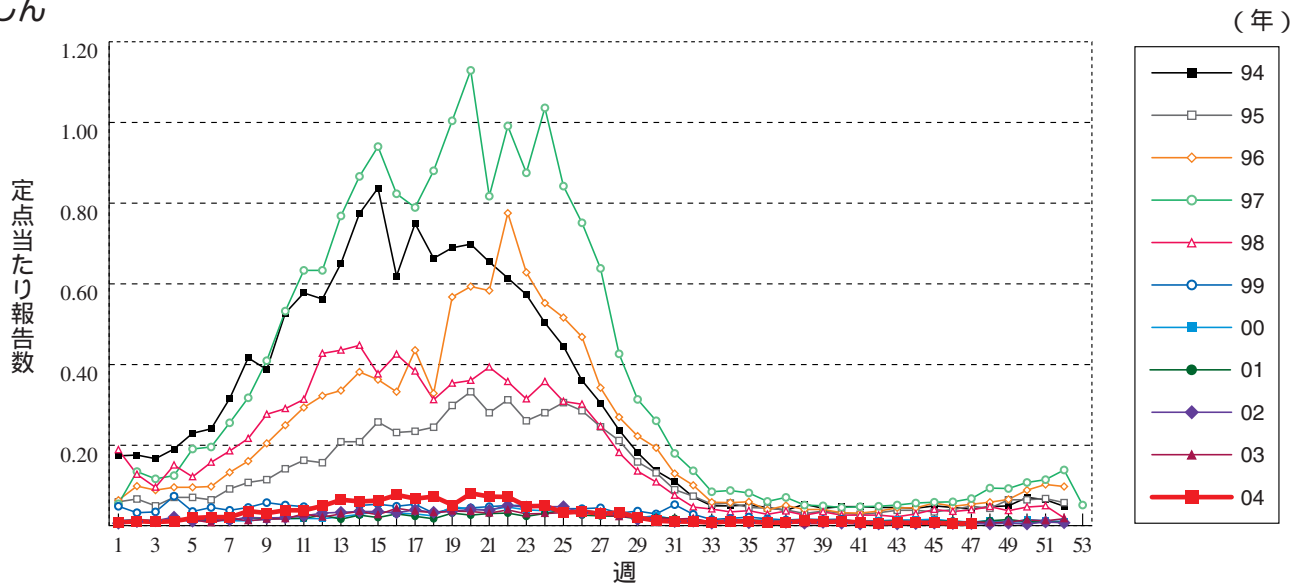
突発性発しん



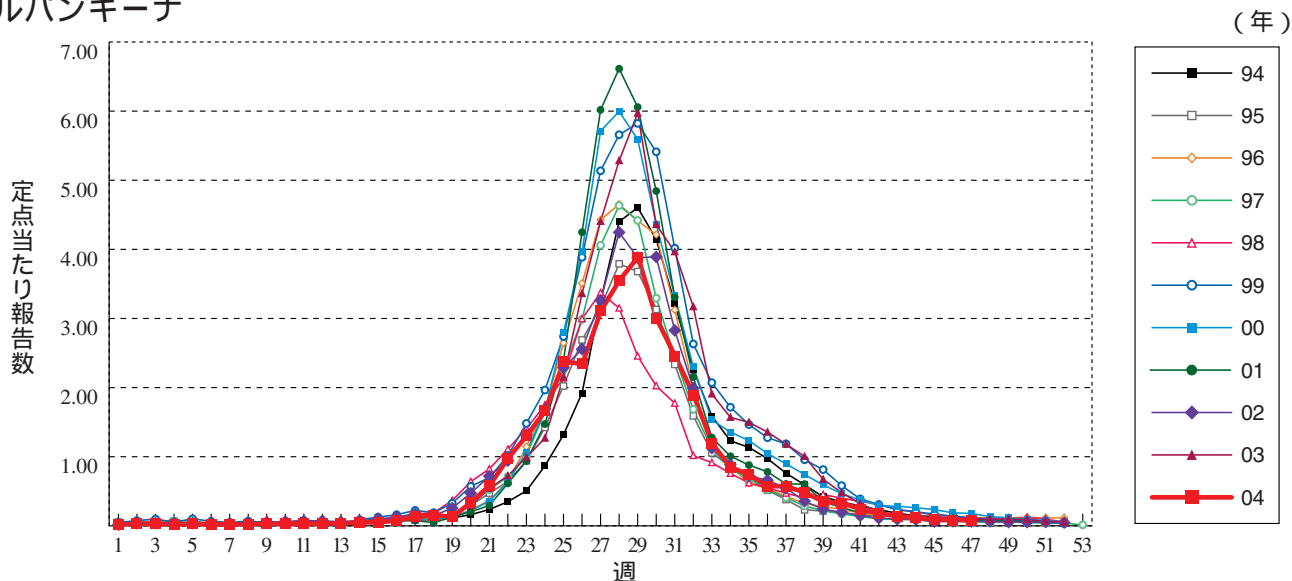
百日咳



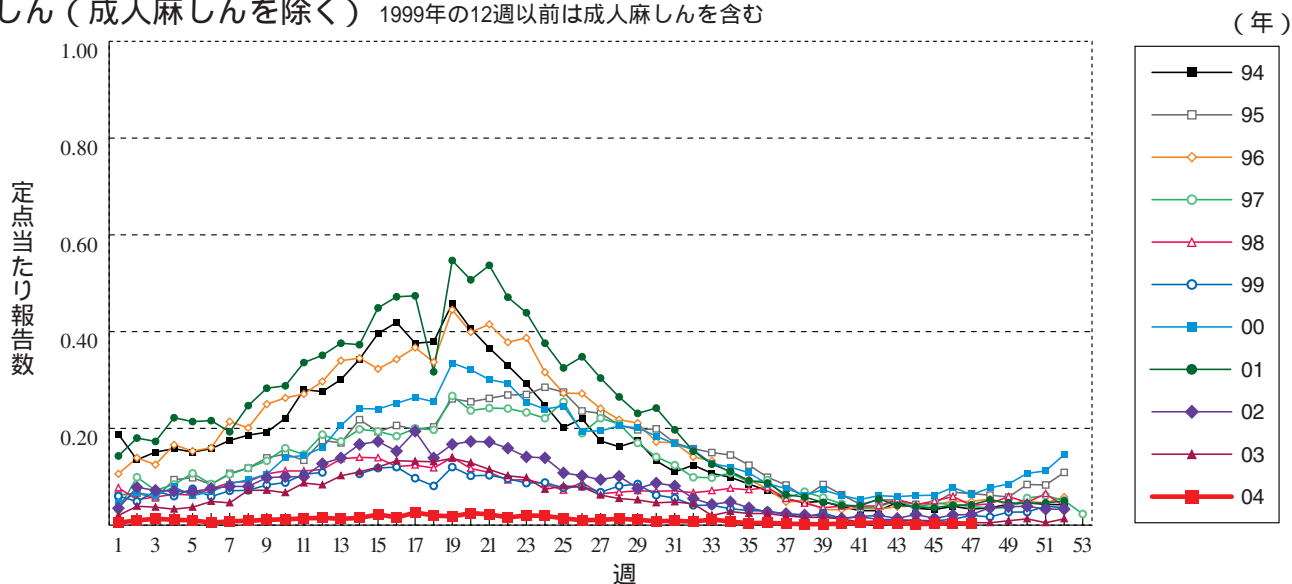
風しん



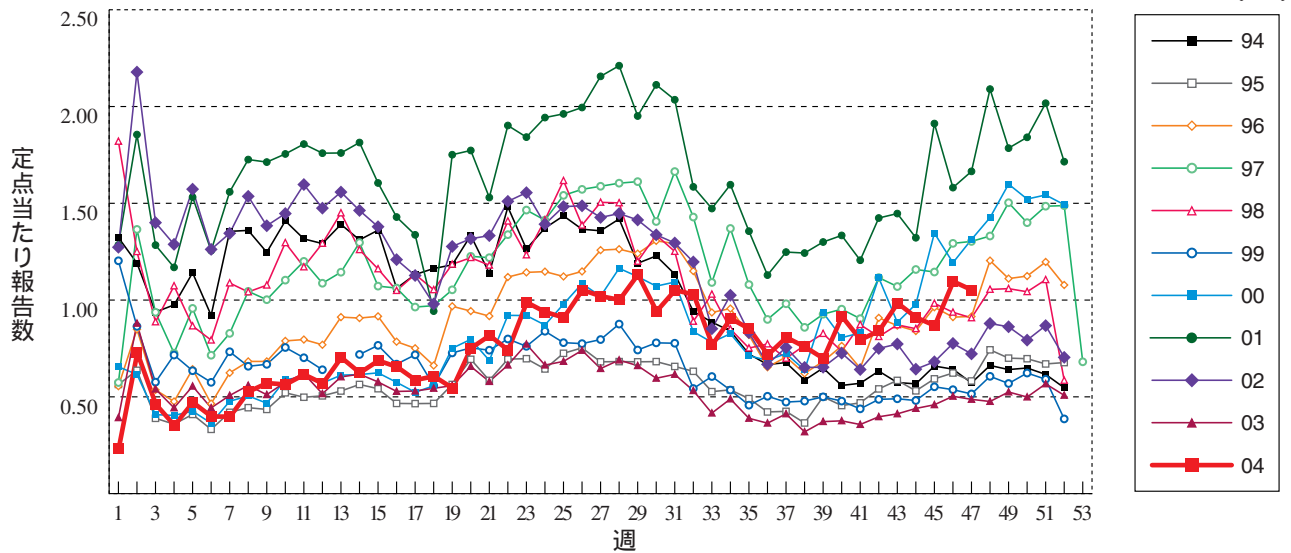
ヘルパンギーナ



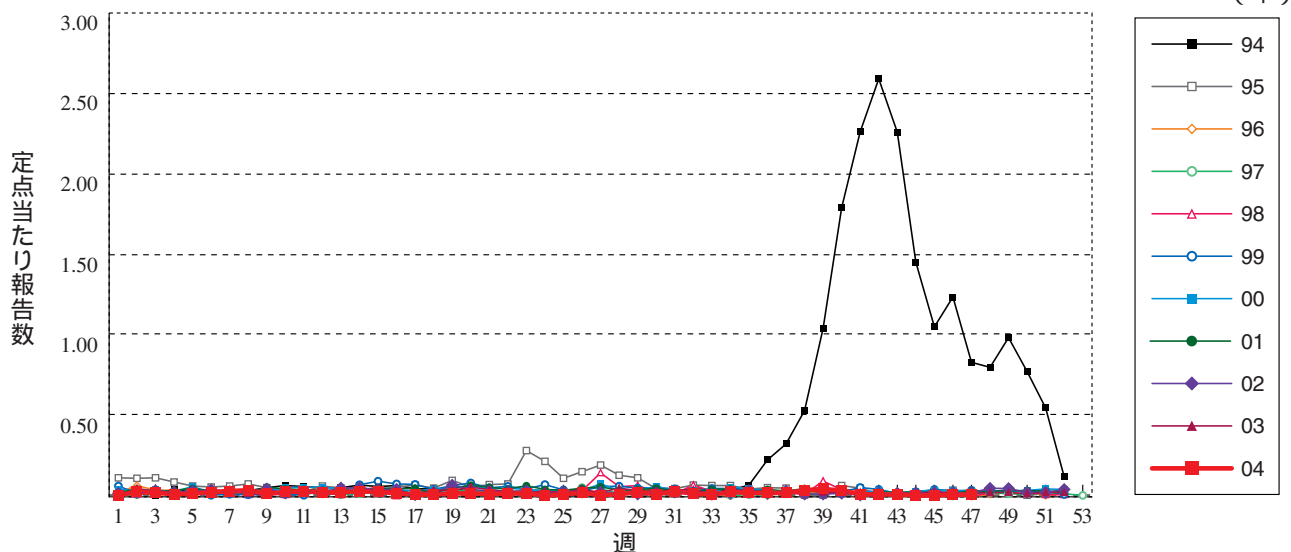
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



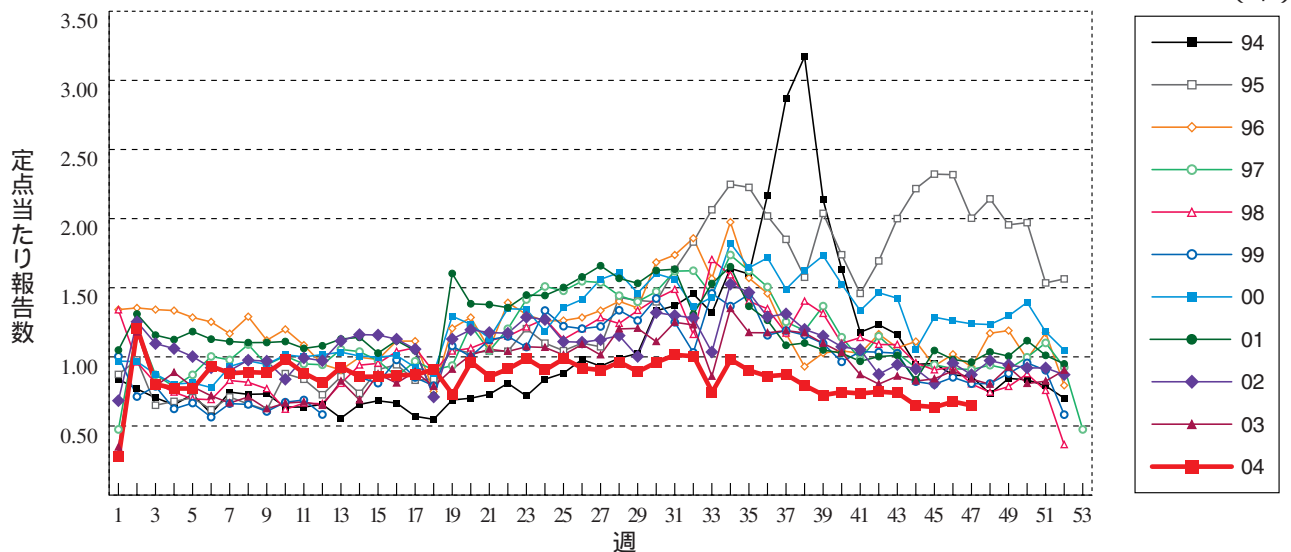
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

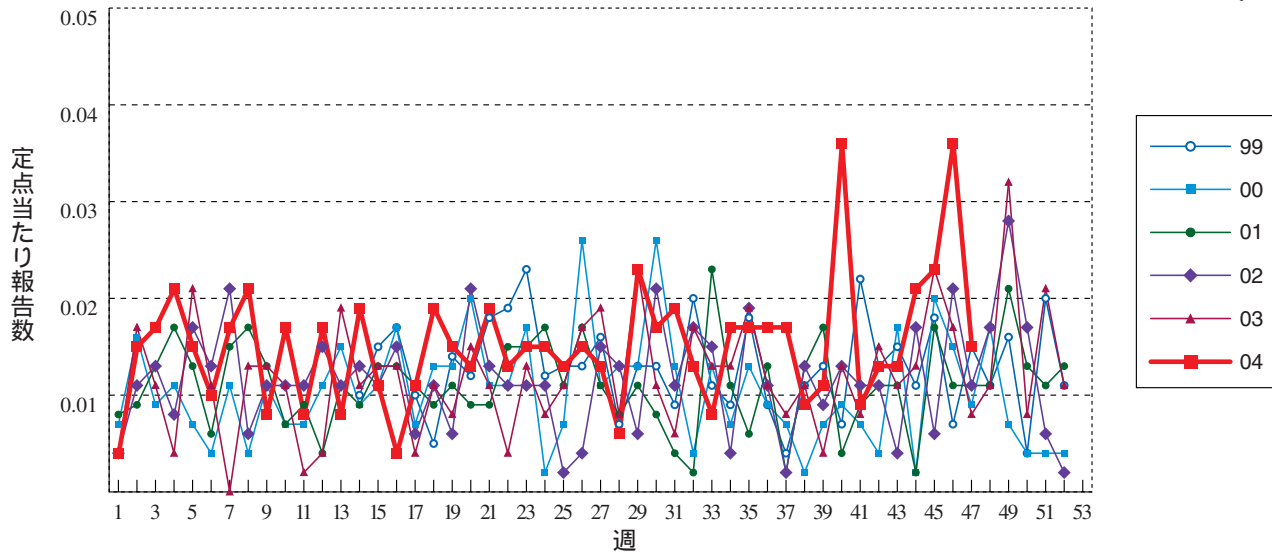


流行性角結膜炎



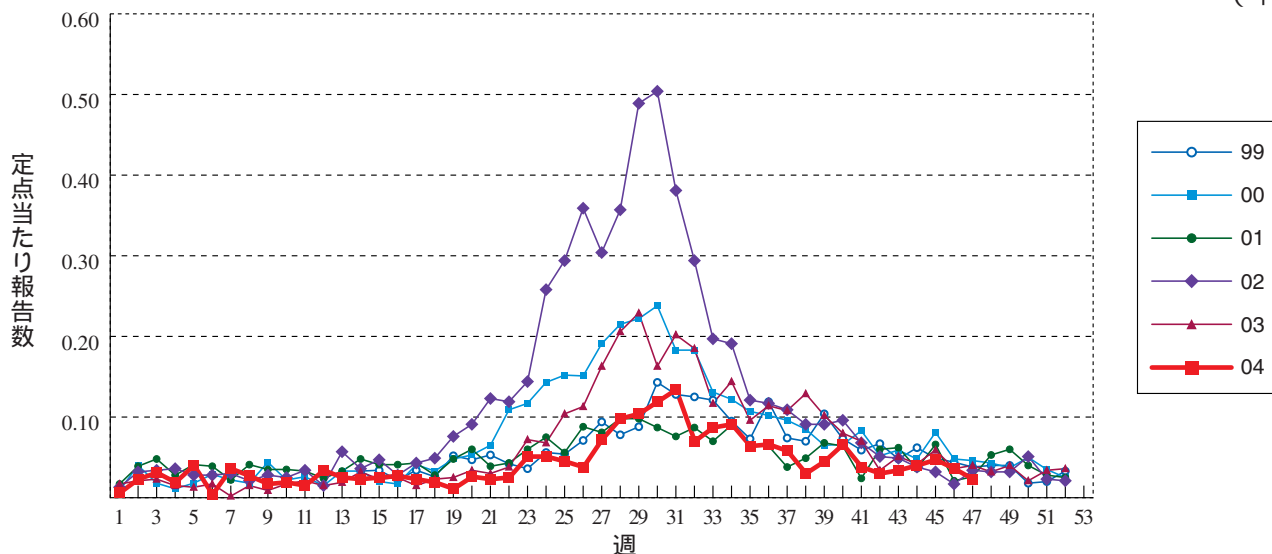
細菌性髄膜炎

(年)



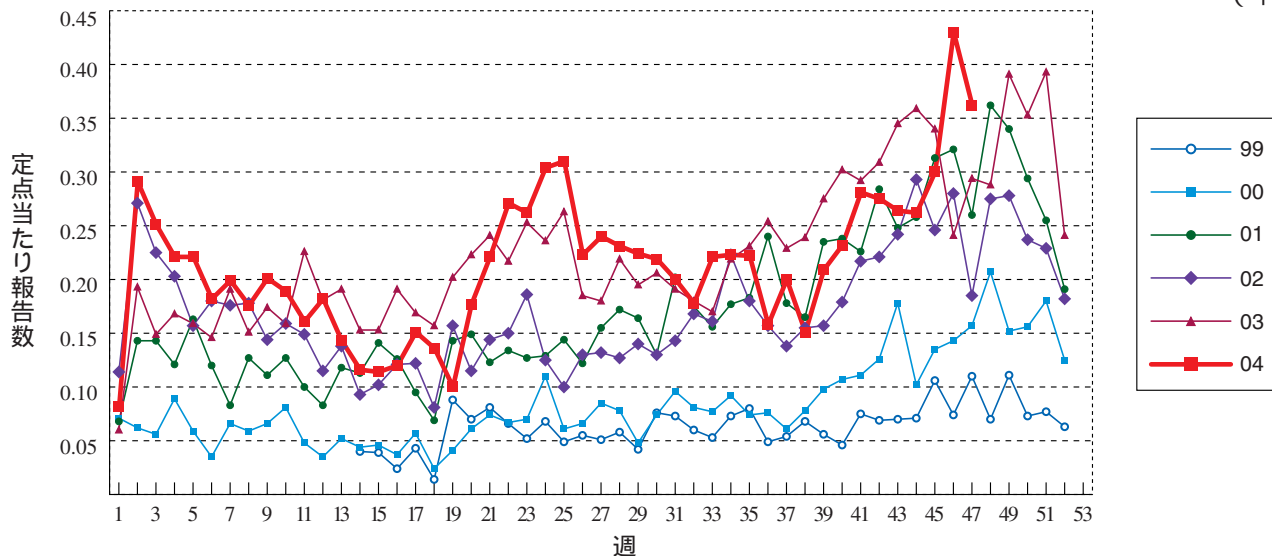
無菌性髄膜炎

(年)



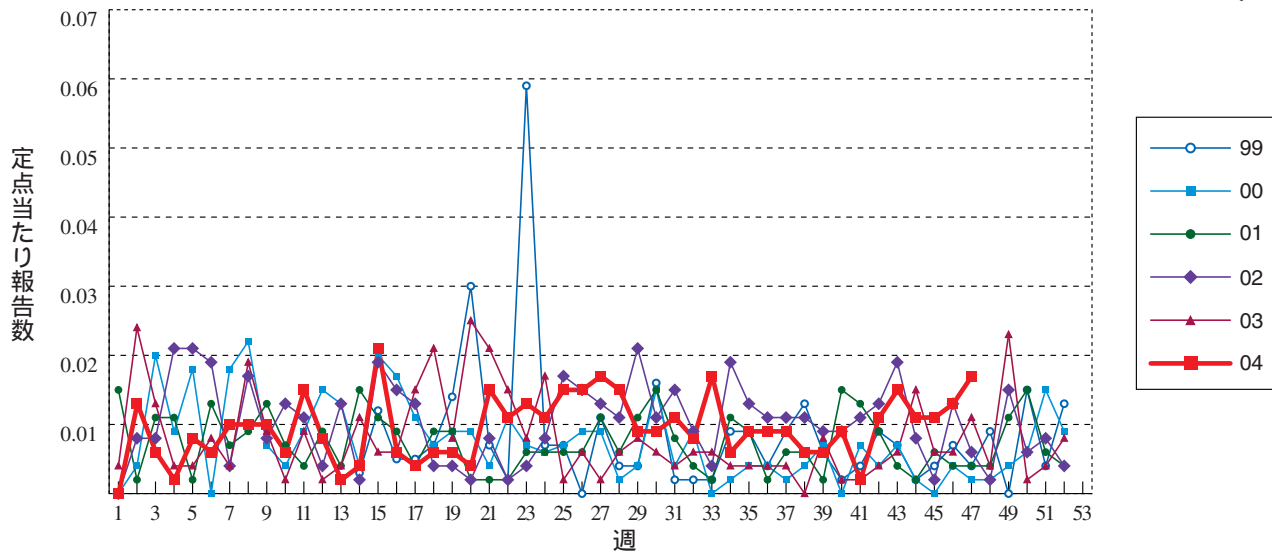
マイコプラズマ肺炎

(年)



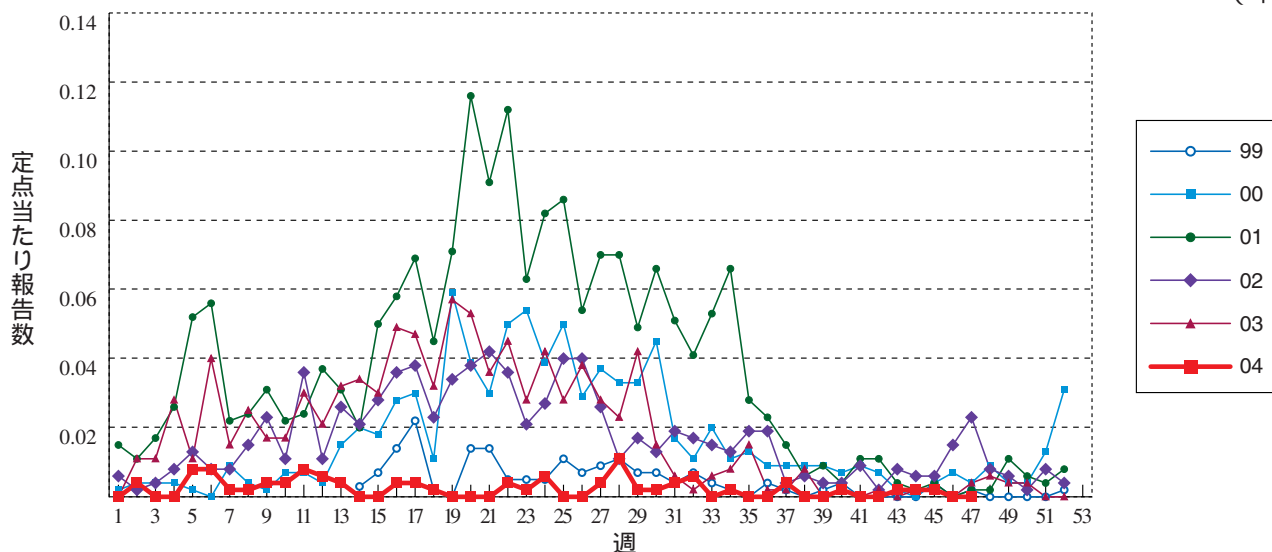
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





47週のデータ

注)表中の報告数は11月25日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成16年47週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79	10	533	-	62	1	78	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	17	-	2	-	3	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	1	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10	-	1	-	1	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	18	-	-	-	1	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	28	-	2	-	4	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	39	-	4	-	6	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	3	123	-	17	-	15	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	24	-	5	-	4	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	2	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	10	-	2	-	1	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	1	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	9	-	-	-	1	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	23	-	6	-	9	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	2	-	4	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	46	-	3	1	9	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	23	-	5	-	3	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	3	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	12	-	1	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	15	-	2	-	1	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	1	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	35	3482	4	519	-	24	-	-	-	38	-	-	3	270
北海道	-	-	-	-	1	67	-	12	-	23	-	-	-	1	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	2	76	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	1	148	-	13	-	-	-	-	-	1	-	-	1	6
秋田県	-	-	-	-	1	51	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	18	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	2	68	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	23	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	37	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
群馬県	-	-	-	-	-	86	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5
埼玉県	-	-	-	-	1	78	-	19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	1	130	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
東京都	-	-	-	-	4	267	-	125	-	-	-	-	-	3	-	-	-	56
神奈川県	-	-	-	-	1	90	1	26	-	-	-	-	-	2	-	-	-	12
新潟県	-	-	-	-	-	28	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	22	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
石川県	-	-	-	-	-	173	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福井県	-	-	-	-	-	40	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
長野県	-	-	-	-	-	61	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	38	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
静岡県	-	-	-	-	-	65	-	19	-	-	-	-	-	3	-	-	1	4
愛知県	-	-	-	-	-	159	-	41	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	76	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	21	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
京都府	-	-	-	-	-	63	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
大阪府	-	-	-	-	-	242	1	57	-	-	-	-	-	6	-	-	-	29
兵庫県	-	-	-	-	2	158	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
奈良県	-	-	-	-	1	54	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
和歌山県	-	-	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鳥取県	-	-	-	-	-	53	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	3	16	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	-	187	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	-	89	-	11	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11
山口県	-	-	-	-	2	51	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	1	61	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	8	91	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8
高知県	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	175	1	20	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	-	-	47	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	70	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	84	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
大分県	-	-	-	-	-	24	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
宮崎県	-	-	-	-	-	43	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
鹿児島県	-	-	-	-	1	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	29	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	7	-	-	-	91	3	151	-	50	7	1008	-	6	1	80	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	1	7	-	2	-	11	-	-	-	3	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	19	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	14	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	7	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	28	-	5	-	1	-	37	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	54	-	5	-	2	2	53	-	1	-	12	-	-
東京都	-	1	-	-	-	8	-	17	-	5	2	363	-	1	-	17	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	3	1	60	-	1	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	-	-	2	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	35	-	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	30	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	64	-	-	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	1	2	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	7	-	1	1	20	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	7	-	5	1	119	-	1	-	8	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	4	-	24	-	-	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-
広島県	-	-	-	-	-	1	4	4	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	4	-	16	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	14	-	-	-	3	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	21	-	8	-	-	14	160	-	43	1	61	-	5	8	451	1	91
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4
青森県	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2
福島県	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2
群馬県	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	4	1	5
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	13	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	4	-	-	-	10	-	4
東京都	-	7	-	3	-	-	6	-	27	-	-	-	-	-	2	56	-	2
神奈川県	-	3	-	1	-	-	3	10	-	1	-	-	-	-	-	14	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	4	-	3
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4
愛知県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	31	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	13	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	53	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	15	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	3	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	12	-	-	-	1	-	3
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	1	-	8	-	-	2
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	10	-	-	-	12	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	9	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	12	-	-	-	9	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	29	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	1	2	28	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	1	14	-	-	3	-	-	-	4	-	3
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	1	31	-	-	8	-	-	1	10	-	5
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	45	-	-	-	-	-	-	-	-	2	65	-	4	4	140
北海道	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	7
秋田県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5
茨城県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	5
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	5
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	18
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	8
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	12
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	8
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	7
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	4
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	29	-	-	-	127	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	4	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	3	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	17	4	136	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	2	2	6	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	8	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ポツリヌス症」「ポツリヌス症」, 定点疾患「急性脳炎」 全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成16年47週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	295	0.06	526	0.17	3605	1.19	14505	4.77	3911	1.29	2721	0.89	487	0.16	2126	0.70	53	0.02
北海道	2	0.01	115	0.80	334	2.34	579	4.05	344	2.41	48	0.34	40	0.28	73	0.51	3	0.02
青森県	1	0.02	2	0.05	46	1.10	67	1.60	67	1.60	79	1.88	5	0.12	26	0.62	2	0.05
岩手県	1	0.02	5	0.14	35	0.97	70	1.94	94	2.61	17	0.47	11	0.31	25	0.69	-	-
宮城県	7	0.08	4	0.07	92	1.56	256	4.34	132	2.24	76	1.29	33	0.56	57	0.97	-	-
秋田県	1	0.02	15	0.43	47	1.34	131	3.74	69	1.97	16	0.46	5	0.14	21	0.60	2	0.06
山形県	-	-	4	0.13	106	3.53	235	7.83	71	2.37	16	0.53	13	0.43	20	0.67	-	-
福島県	10	0.13	6	0.13	59	1.23	291	6.06	98	2.04	72	1.50	42	0.88	48	1.00	2	0.04
茨城県	4	0.04	4	0.05	95	1.28	225	3.04	86	1.16	34	0.46	4	0.05	33	0.45	-	-
栃木県	1	0.01	-	-	49	1.07	153	3.33	51	1.11	14	0.30	8	0.17	28	0.61	2	0.04
群馬県	3	0.03	5	0.08	71	1.15	202	3.26	89	1.44	43	0.69	10	0.16	26	0.42	-	-
埼玉県	18	0.07	35	0.22	198	1.23	915	5.68	213	1.32	107	0.66	32	0.20	114	0.71	1	0.01
千葉県	19	0.09	6	0.05	158	1.22	472	3.63	144	1.11	226	1.74	19	0.15	81	0.62	1	0.01
東京都	58	0.33	16	0.11	94	0.66	781	5.50	148	1.04	148	1.04	23	0.16	63	0.44	-	-
神奈川県	16	0.05	36	0.17	211	1.02	824	4.00	240	1.17	134	0.65	34	0.17	160	0.78	-	-
新潟県	-	-	12	0.20	101	1.68	354	5.90	77	1.28	23	0.38	7	0.12	48	0.80	3	0.05
富山県	-	-	1	0.03	62	2.14	216	7.45	40	1.38	47	1.62	5	0.17	15	0.52	-	-
石川県	14	0.29	12	0.41	30	1.03	133	4.59	51	1.76	90	3.10	3	0.10	17	0.59	-	-
福井県	6	0.19	15	0.68	17	0.77	195	8.86	66	3.00	43	1.95	6	0.27	31	1.41	4	0.18
山梨県	1	0.02	-	-	29	1.16	91	3.64	19	0.76	43	1.72	7	0.28	9	0.36	-	-
長野県	1	0.01	9	0.16	86	1.56	321	5.84	65	1.18	15	0.27	3	0.05	47	0.85	3	0.05
岐阜県	3	0.04	14	0.26	34	0.64	106	2.00	49	0.92	6	0.11	1	0.02	37	0.70	1	0.02
静岡県	3	0.02	11	0.13	73	0.85	651	7.57	60	0.70	86	1.00	15	0.17	64	0.74	1	0.01
愛知県	11	0.06	26	0.14	163	0.90	873	4.80	143	0.79	94	0.52	21	0.12	122	0.67	-	-
三重県	-	-	9	0.20	32	0.71	317	7.04	47	1.04	65	1.44	1	0.02	47	1.04	-	-
滋賀県	1	0.02	1	0.03	16	0.48	115	3.48	48	1.45	41	1.24	1	0.03	23	0.70	-	-
京都府	8	0.07	2	0.03	25	0.33	345	4.54	70	0.92	84	1.11	6	0.08	38	0.50	-	-
大阪府	28	0.09	17	0.09	208	1.07	744	3.82	175	0.90	117	0.60	20	0.10	108	0.55	1	0.01
兵庫県	10	0.05	21	0.16	115	0.90	886	6.92	106	0.83	32	0.25	25	0.20	84	0.66	2	0.02
奈良県	-	-	2	0.06	22	0.63	175	5.00	32	0.91	25	0.71	-	-	10	0.29	-	-
和歌山県	1	0.02	1	0.03	30	0.97	143	4.61	63	2.03	61	1.97	4	0.13	24	0.77	-	-
鳥取県	2	0.07	-	-	34	1.79	128	6.74	27	1.42	19	1.00	-	-	21	1.11	-	-
島根県	-	-	4	0.17	16	0.70	91	3.96	33	1.43	48	2.09	-	-	23	1.00	1	0.04
岡山県	29	0.35	10	0.19	56	1.04	261	4.83	54	1.00	9	0.17	8	0.15	43	0.80	1	0.02
広島県	2	0.02	16	0.21	67	0.89	418	5.57	98	1.31	40	0.53	6	0.08	36	0.48	3	0.04
山口県	5	0.07	14	0.29	75	1.53	204	4.16	61	1.24	37	0.76	10	0.20	55	1.12	2	0.04
徳島県	-	-	6	0.26	18	0.78	63	2.74	32	1.39	4	0.17	2	0.09	20	0.87	-	-
香川県	-	-	4	0.13	23	0.72	101	3.16	21	0.66	74	2.31	2	0.06	25	0.78	1	0.03
愛媛県	-	-	-	-	64	1.64	297	7.62	54	1.38	18	0.46	2	0.05	37	0.95	-	-
高知県	-	-	4	0.13	46	1.48	53	1.71	22	0.71	21	0.68	-	-	14	0.45	-	-
福岡県	13	0.07	15	0.13	214	1.78	626	5.22	184	1.53	118	0.98	15	0.13	105	0.88	4	0.03
佐賀県	-	-	11	0.48	21	0.91	38	1.65	40	1.74	17	0.74	10	0.43	24	1.04	-	-
長崎県	2	0.03	2	0.05	50	1.14	205	4.66	31	0.70	29	0.66	-	-	26	0.59	1	0.02
熊本県	3	0.04	21	0.43	75	1.53	399	8.14	40	0.82	67	1.37	6	0.12	56	1.14	-	-
大分県	-	-	1	0.03	64	1.78	249	6.92	33	0.92	16	0.44	9	0.25	30	0.83	-	-
宮崎県	-	-	8	0.22	65	1.76	195	5.27	91	2.46	156	4.22	6	0.16	56	1.51	3	0.08
鹿児島県	7	0.07	3	0.05	70	1.25	279	4.98	92	1.64	142	2.54	5	0.09	40	0.71	6	0.11
沖縄県	4	0.07	1	0.03	9	0.26	32	0.94	41	1.21	4	0.12	2	0.06	16	0.47	3	0.09

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年47週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	16	0.01	239	0.08	10	0.00	3200	1.05	9	0.01	413	0.65	7	0.01	11	0.02	170	0.36
北海道	3	0.02	7	0.05	4	0.03	93	0.65	-	-	28	0.97	1	0.04	-	-	10	0.43
青森県	-	-	4	0.10	-	-	21	0.50	-	-	5	0.45	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	2	0.06	12	0.33	-	-	24	0.67	-	-	17	1.42	1	0.05	-	-	9	0.45
宮城県	-	-	11	0.19	-	-	23	0.39	2	0.18	3	0.27	-	-	-	-	3	0.25
秋田県	-	-	2	0.06	-	-	3	0.09	-	-	2	0.29	-	-	-	-	9	1.29
山形県	-	-	-	-	-	-	42	1.40	-	-	1	0.13	-	-	-	-	9	0.90
福島県	-	-	17	0.35	-	-	29	0.60	-	-	14	1.17	-	-	-	-	12	1.71
茨城県	-	-	2	0.03	2	0.03	31	0.42	-	-	16	1.00	-	-	-	-	1	0.09
栃木県	-	-	1	0.02	-	-	23	0.50	-	-	9	0.75	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	1	0.02	11	0.18	-	-	44	0.71	-	-	26	1.86	-	-	-	-	3	0.30
埼玉県	-	-	19	0.12	2	0.01	203	1.26	-	-	24	0.67	-	-	-	-	7	0.78
千葉県	1	0.01	3	0.02	-	-	213	1.64	1	0.03	15	0.43	-	-	-	-	7	0.78
東京都	2	0.01	11	0.08	-	-	72	0.51	-	-	6	0.43	-	-	-	-	7	0.28
神奈川県	-	-	19	0.09	-	-	193	0.94	1	0.02	21	0.50	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	8	0.13	-	-	38	0.63	-	-	5	0.56	-	-	-	-	9	0.69
富山県	-	-	7	0.24	-	-	25	0.86	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	2	0.07	-	-	12	0.41	-	-	1	0.14	2	0.40	1	0.20	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	100	4.55	-	-	-	-	-	-	1	0.17	1	0.17
山梨県	-	-	-	-	-	-	5	0.20	-	-	1	0.33	-	-	-	-	2	0.20
長野県	-	-	4	0.07	-	-	41	0.75	-	-	3	0.27	-	-	-	-	7	0.64
岐阜県	-	-	5	0.09	-	-	116	2.19	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	6	0.07	-	-	74	0.86	-	-	6	0.30	-	-	1	0.10	2	0.20
愛知県	2	0.01	12	0.07	-	-	201	1.10	1	0.03	24	0.69	1	0.08	-	-	6	0.46
三重県	-	-	1	0.02	-	-	38	0.84	-	-	3	0.25	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	42	1.27	-	-	-	-	-	-	1	0.14	1	0.14
京都府	1	0.01	4	0.05	-	-	65	0.86	-	-	4	0.22	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	9	0.05	-	-	285	1.46	1	0.02	12	0.24	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	0.01	6	0.05	-	-	115	0.90	-	-	26	0.74	-	-	-	-	3	0.25
奈良県	-	-	-	-	-	-	38	1.09	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.50
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	42	1.35	-	-	1	0.25	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	1	0.05	1	0.05	-	-	2	0.11	-	-	6	2.00	1	0.20	1	0.20	1	0.20
島根県	-	-	3	0.13	1	0.04	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	0.02	37	0.69	-	-	19	1.58	-	-	1	0.20	14	2.80
広島県	-	-	16	0.21	-	-	94	1.25	-	-	14	0.70	1	0.05	1	0.05	6	0.32
山口県	-	-	5	0.10	-	-	71	1.45	-	-	5	0.56	-	-	-	-	14	1.56
徳島県	-	-	2	0.09	-	-	6	0.26	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	-	-	35	1.09	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	38	0.97	-	-	4	0.57	-	-	-	-	6	1.00
高知県	-	-	3	0.10	-	-	22	0.71	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-	2	0.22
福岡県	-	-	4	0.03	-	-	289	2.41	2	0.08	12	0.46	-	-	-	-	4	0.27
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	92	4.00	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	16	0.36	-	-	3	0.38	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	8	0.16	-	-	119	2.43	-	-	6	0.67	-	-	1	0.07	1	0.07
大分県	-	-	3	0.08	-	-	21	0.58	-	-	5	1.00	-	-	-	-	1	0.09
宮崎県	-	-	3	0.08	-	-	71	1.92	-	-	5	1.25	-	-	-	-	5	0.71
鹿児島県	2	0.04	-	-	-	-	21	0.38	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	3	0.09	-	-	13	0.38	-	-	35	3.50	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成16年47週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	8	0.02	-	-	453
北海道	-	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	27
秋田県	-	-	-	-	18
山形県	2	0.20	-	-	1
福島県	3	0.43	-	-	33
茨城県	-	-	-	-	14
栃木県	-	-	-	-	22
群馬県	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	19
千葉県	-	-	-	-	17
東京都	-	-	-	-	21
神奈川県	-	-	-	-	43
新潟県	1	0.08	-	-	8
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	6
福井県	-	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	-	...
長野県	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	5
静岡県	-	-	-	-	8
愛知県	-	-	-	-	50
三重県	-	-	-	-	22
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.07	-	-	21
兵庫県	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	8
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.20	-	-	5
広島県	-	-	-	-	23
山口県	-	-	-	-	10
徳島県	-	-	-	-	5
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	3
福岡県	-	-	-	-	27
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	6
大分県	-	-	-	-	6
宮崎県	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

感染症週報 第6巻 第47号 平成16年12月3日発行
発 行: 国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局: 国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。